

2024 / 0.05M

最低必要水压0.05MPa(流動時)

0.65MPa以下の水圧の場合、ウォシュレットの水勢が弱くなります。

また、停電時の手動レバーでの便器洗浄はできません。

0.05MPa以下の水圧の場合、便器ボウル面の洗浄能力が弱くなります。

・最高水圧は0.75MPaです。

*窓枠などと便ふたの干渉にご注意ください。

便ふたが当たって開ききらないことがあります。

*給排水位置が適切でないと、止水栓が製品に干渉することがあります。

*製品背面に電源を設けないでください。

コンセンツが製品と干渉し、抜き差しができない場合があります。

*電源コンセントは水や小水がかからない位置に設置してください。

また、壁給水の真下部に電源コンセントを設置したり、給水用ホースと

電源コンセントを接触させないでください。感電・発火の原因になります。

*排水方向が左右抜きの場合、排水エルボ、排水ジョイントが必要となります。

*施工前に排水管位置が所定の位置であることを確認してください。

・左右抜きの場合：既設排水管の中心から後ろ壁面までの距離が90～140mm

既設排水管の中心から床面までの距離が100~155mm

トイと空間の間口寸法が750mm以上であることを確認

既設排水管の長さ調整は、排水エルボ同梱の位置決めシートの

対応範囲に合わせてカットしてください

※すっきりパネルのふさぎ板は、必要に応じてわじを外して、取り外してください。

※排水方向が左右抜きの場合 給水取り出し位置が横引排水管と干渉しない位置で

あることを確認してください。

※本体左右側面は、給水フィルター・脱臭フィルターお手入れ時の取りはずしや

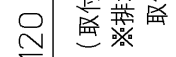
停電時の便器洗浄操作 及び電池ボックスの取り付けなどのため

150mm以上の空間を確保してください。

注1：立配管などがある場合は、立配管などから150mm以上の

立（乱旨などがある場合は
空問を確保してください）

※1. 便とた全開でお掃除リフト時



A3	ページNo. 3-2	(改)
----	------------	-----

2024	0.054M
------	--------

最低必要水压0.05MPa(流動時)

また、停電時の手動レバーでの便器洗浄はできません。

0.05MPa以下の水圧の場合、便器ボウル面の洗浄能力が弱くなります。

最高水圧は0.75MPaです

*窓枠などと便ふたの干渉にご注意ください。

便ふたが当たって開ききらないことがあります。

*給排水位置が適切でないと、止水栓が製品に干渉することがあります。

*製品背面に電源を設けないでください。

コンセントが製品と干渉し、抜き差しができない場合があります。

*電源コンセントは水や小水がかからない位置に設置してください。

また、壁給水の真下部に電源コンセントを設置したり、給水用ホースと

電源コンセントを接触させないでください。感電・発火の原因になります。

*排水方向が左右抜きの場合、排水エルボ、排水ジョイントが必要となります。

＊施工前に排水管位置が所定の位置であることを確認してください。

左右抜きの場合：既設排水管の中心から後ろ壁面までの距離が90～140mm、

既設排水管の中心から床面までの距離が100~155mm.

トイレ空間の間口寸法が750mm以上であることを確認してください。

既設排水管の長さ調整は、排水エルボ同梱の位置決めシートの

対応範囲に合わせてカットしてください。

*すっきりパネルのふさぎ板は、必要に応じてねじを外して、取り外してください。

*排水方向が左右抜きの場合、給水取り出し位置が横引排水管と干渉しない位置で

あることを確認してください。

*本体左右側面は、給水フィルター・脱臭フィルターお手入れ時の取りはずしや

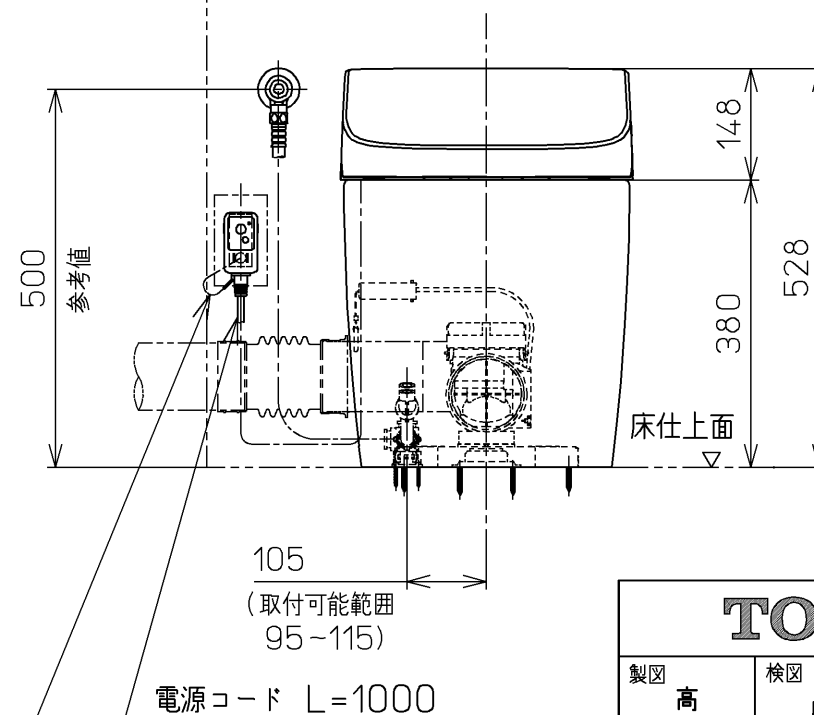
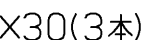
停電時の便器洗浄操作、及び電池ボックスの取り付けなどのため

150mm以上の空間を確保してください。

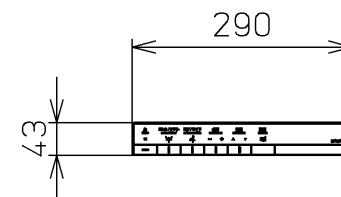
注1：立て配管などがある場合は、立て配管などから150mm以上の

空間を確保してください。

※1：便ふた全開でお掃除リフト時



アース線 $L=200$



A3	ページNo. 3-3	(改)
----	------------	-----